



555 VipavadeeRangsit Road, Chatuchuck 10900 Tel. 0 2553-8111, Fax: 0 2553-8222

プレスリリース/ PRESS RELEASE

第 94/2563 (Aor. 37) 号
2020 年7月21日

投資委員会の新キャンペーン、タイの回復力を語る

タイ投資委員会は「回復力を考える、タイを考える」という新しい2020年のキャンペーンを発表。そして国家の実証済みの強みを紹介して地域の主要な投資先としての地位を協調した。

同キャンペーンはタイがコロナウイルスの発生を効率的に制御したことで国際的に賞賛されたタイミングに於いて、1997年と2008年のアジアおよび世界的な金融ショック当時と同様、危機に対処しその後より強力にカンバックした国家の能力を披露した。

「この新たなキャンペーンはASEANの投資ハブとして、そしてアジアへのゲートウェイとしてのタイの戦略的位置付けに深く関係する4つの他に類を見ない競争力や能力を強調するためのものでありそれらの力とは — ダイバーシティ（多様性）、エコシステム、ロケーション、サプライチェーンである」とDuangjai Asawachintachit女史は語った。

過去40年にわたる国の経済発展で獲得した東南アジア第二位の経済国家としての位置と食品、電子機器、自動車等の大手メーカーの強力なファンダメンタルズと産業の多様性の証である。現在同国はハイテクや将来に向けた持続可能な産業の開発でタイをアジアのデジタルイノベーションハブにする事に焦点を当てたタイランド4.0開発モデルを進めて行く為の更なる一步を踏み出している。

タイの投資エコシステムは高度なインフラ、支援的投資政策、包括的な税および税制外インセンティブを提供している。そしてタイに施設を持つ投資家は費用対効果の高い運営とビジネスのし易さを享受している。タイは2019年に世銀が調査したビジネスのし易い国190か国の中で21位にランクされた。

ASEANの中心にあるという同国の戦略的な立地により投資家は中国とインドに次ぐ世界第3位の規模である6億3,000万人を超える市場に簡単にアクセス出来る。

タイの多様な製造およびサービス産業もまたグローバルサプライチェーンにおいて重要な位置にタイを置いている。更に金融危機から自然災害に至るまでの様々な危機や混乱への対処における過去の経験はタイが世界および地域のサプライチェーンのために新たな日常、新たな常識に備えるための回復力と効率を構築するのに役立った。

「COVID-19は世界でも未曾有の社会的、経済的困難を齎したがそれはまた新たなチャンスの到来でもある」とドゥアンジャイ女史は言う。「我々の発信したいメッセージはタイの回復力のある環境がこれらのチャンスを掴むのに最適な場所なのだと言う事を投資家に示す事である。」と。

更なる情報は下記までお問合せください

Thailand Board of Investment

Tel. +66 (0) 2553 8111

Website: www.boi.go.th
